

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 6 年 6 月 14 日	
枚方市長 殿	 提出者 大阪府枚方市池之宮4丁目17番1号 住 所 日本精線株式会社 枚方工場 氏 名 常務執行役員 枚方工場長 大塚 雅彦 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 072(840)1261
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	日本精線株式会社 枚方工場
事業場の所在地	大阪府枚方市池之宮4丁目17番1号
計画期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	2238 伸線業
②事業の規模	310億円（令和5年度の製品出荷額）
③従業員数	533人（2024年4月1日時点）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・ 使用薬剤の更新周期延長を図る。 ・ 紙屑，廃プラ類の有効利用（再生紙，固形燃料） ・ 金属屑，廃油の有価買取		
②計画	【今年度（令和6年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排 出 量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・ 廃酸の再利用 ・ 廃水の再利用 ・ 廃油の再利用		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・ 廃棄製品を分別し、リサイクル化 ・ 紙屑を分別し、リサイクル化 ・ 廃プラスチックを分別し、リサイクル化
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状を継続

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 再生利用方法，再生技術の探索，評価		
②計画	【今年度（令和6年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状を継続		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 廃酸，廃水を社内で中和及び脱水後、残渣（汚泥） を社外処理。		
②計画	【今年度（令和6年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状を継続		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実績無し。		
②計画	【今年度（令和6年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定無し。		

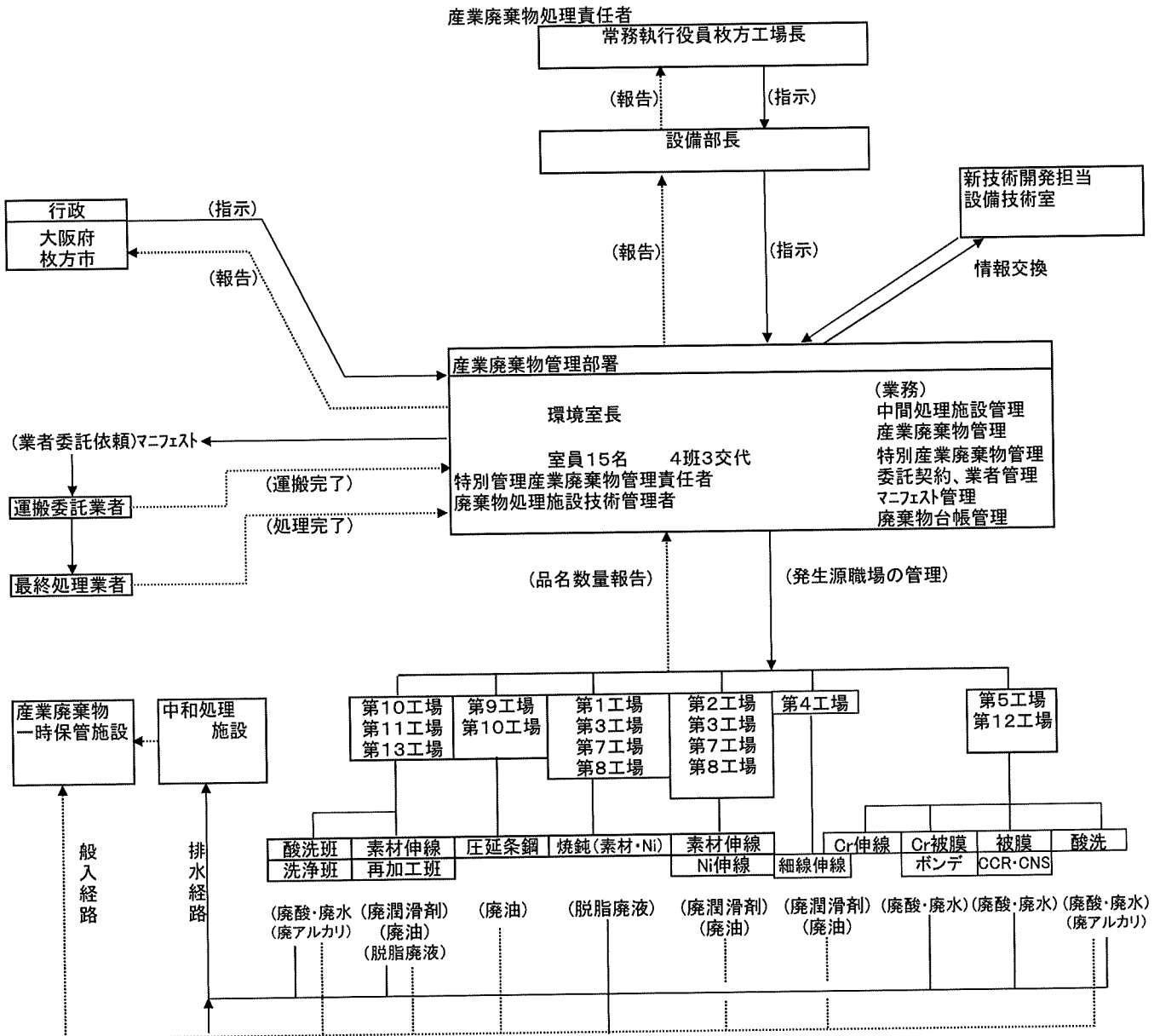
産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・無機汚泥の一部を有効利用（路盤材）業者へ委託。 令和5年度：895ton ・有機汚泥の全部を有効利用（肥料）業者へ委託。 令和5年度：247ton ・廃プラスチックを有効利用業者へ委託。 令和5年度：43ton ・木屑の全量を有効利用業者へ委託。 令和5年度：43ton ・優良認定処理業者への処理委託優先		

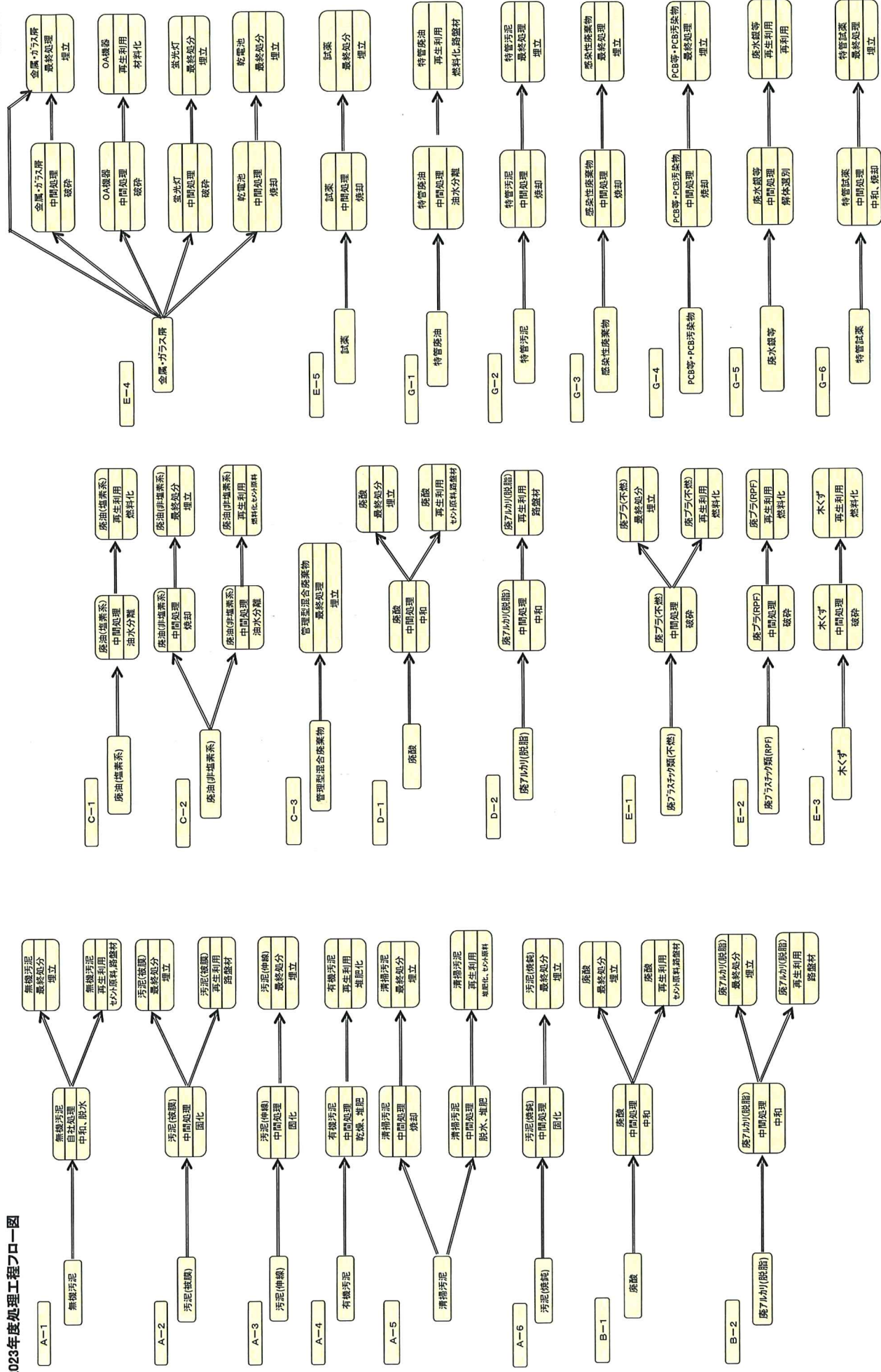
②計画	【今年度（令和6年度）目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・大同グループ内での優良取引事業者の探索 ・再生利用業者の探索		
※事務処理欄			

日本精線株式会社枚方工場 産業廃棄物管理組織図

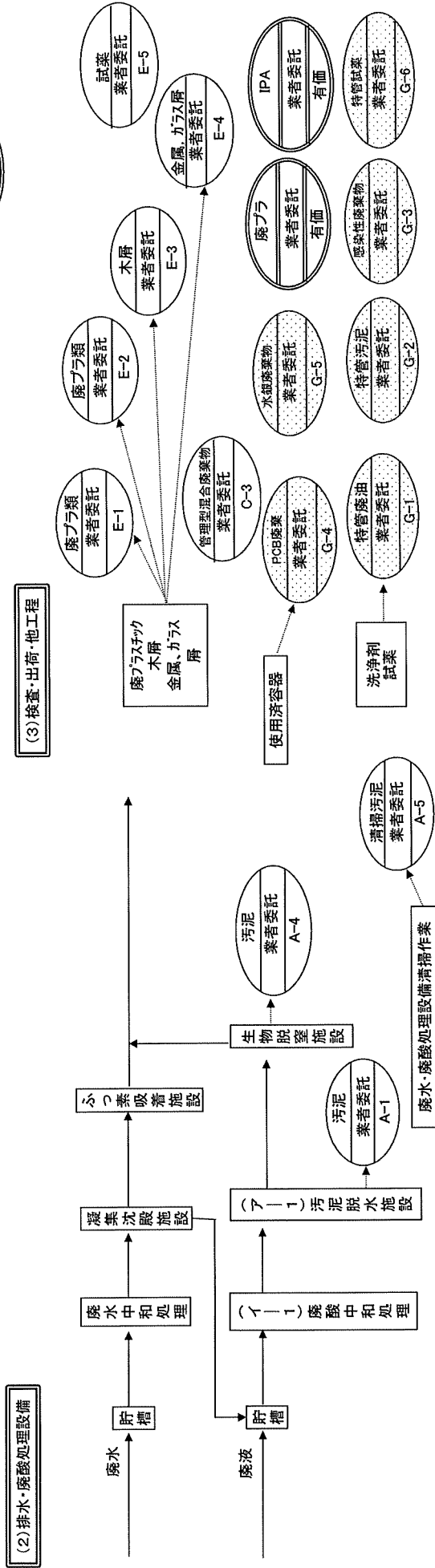
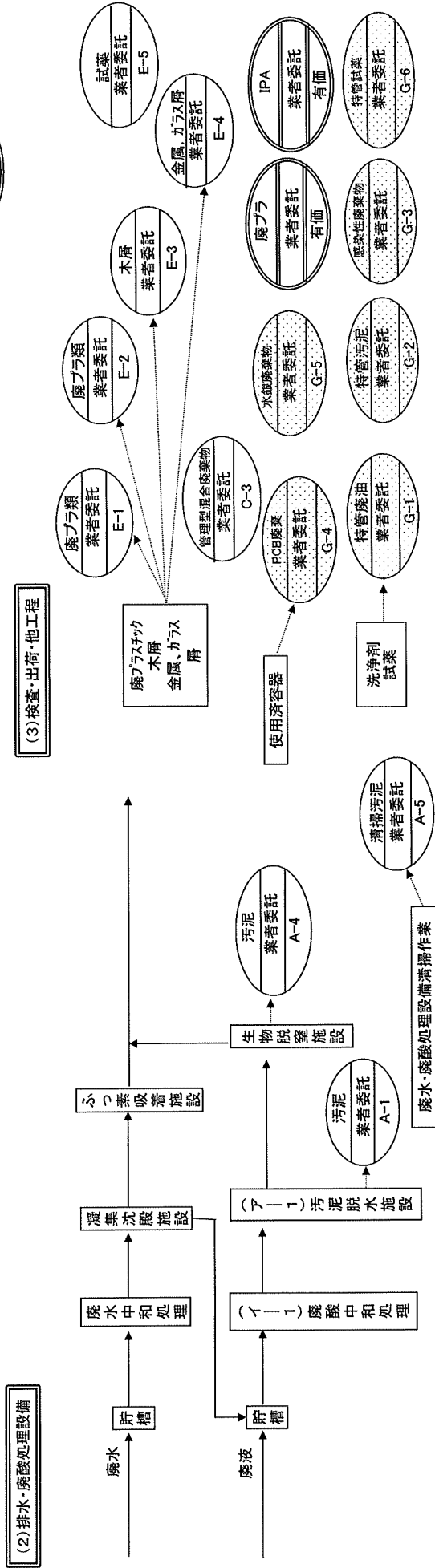
作成 2001/04/02
改訂 2023/4/1
日本精線株式会社枚方工場
設備部 環境室 作成



2023年度処理工程フロー図



2023年度	産業廃棄物発生量:	17,421 ton/年
2023年度	産業廃棄物総排出量:	2,449 ton/年



【今年度(令和 6 年度)目標】

提出者				
住所	名称	担当部署	電話番号	FAX
産業廃棄物処理する事業場を組織的に管理する者 産業の住所	産業廃棄物処理する事業場を組織的に管理する者 に管理する施設等の名称	報告担当部署の名称	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX 番号
天保村役所第2号(4-17-1)	日本経済株式会社 坂方工場	設備課	0726401344	0726401374

登録入力セル

産業廃棄物の種類 コード	名 称	計 算 式										⑪+⑫ 自ら発生又は 自ら処分した量	⑪+⑫ 自ら発生又は 自ら処分した量
		①排出量 (a)	②自ら直接 発生利用した量 (b)	③自己直接発生 処分又は処分投 入処分した量(c)	④自ら中間処理 した量 (d)	⑤自ら中間処理 した量 (e)	⑥自ら中間処理 した量 (f)	⑦自ら中間処理 した量 (g)	⑧自ら中間処理 した量 (h)	⑨自ら中間処理 した量 (i)	⑩自ら中間処理 した量 (j)		
200	①汚泥	219										219	
210	②有機汚泥	235										235	
220	③無機汚泥	15,075			850	14,224						850	
300	④廃油	43										43	
340	⑤油でい	0.88										0.88	
400	⑥廃酸	198										198	
500	⑦廃アルカリ	129										129	
600	⑧廃プラスチック	41										41	
801	⑨廃タイヤ												
800	⑩木くず	41										41	
1200	⑪金属くず	0.94										0.94	
1300	⑫ガラスくず	1.5										1.5	
2200	⑬管理用 混合廃棄物	34										34	
2420	⑭石棉含有												
2522	⑮蛍光灯												
3520	⑯乾電池	0.11										0.11	
⑰													
⑱													
⑲													
⑳													
合 計		16,017			850	14,224						1,793	1,321

(注1)トン単位は原則として四捨五入、ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、数量追加入力するとともに、数量も追加してください。